

透析で使用される さまざまな指標について

大野内科医院 院内勉強会

1.透析導入前の指標

1-1. 「推算糸球体ろ過量（eGFR）」

腎臓の働きがどの程度低下しているのかは、腎臓が1分あたりどのくらいの量の血液をろ過し、尿をつくれるかで推測することができます。

この指標を

「推算糸球体ろ過量（eGFR）」

といいます。

eGFRは、年齢や性別、血清クレアチニン（血液中の老廃物の一種です）の値から算出します。

1-2. eGFRとCKDステージ

eGFR (mL/分/1.73m ²)	90以上	60以上90未満	30以上60未満	15以上30未満	15未満
腎臓の働き具合*	正常	正常な腎臓の2/3くらい	正常な腎臓の1/3～2/3くらい	正常な腎臓の1/6～1/3くらい	正常な腎臓の1/6未満
慢性腎臓病(CKD)の進み具合*	G1	G2	G3	G4	G5

eGFRは**正常では90 mL/分/1.73m²以上**です。

eGFRが**15mL/分/1.73m²未満**のCKDステージ「G5」は『**末期腎不全**』と呼ばれ、この段階になると**透析療法や腎移植が必要**となります。

2-2. Kt/Vとは？

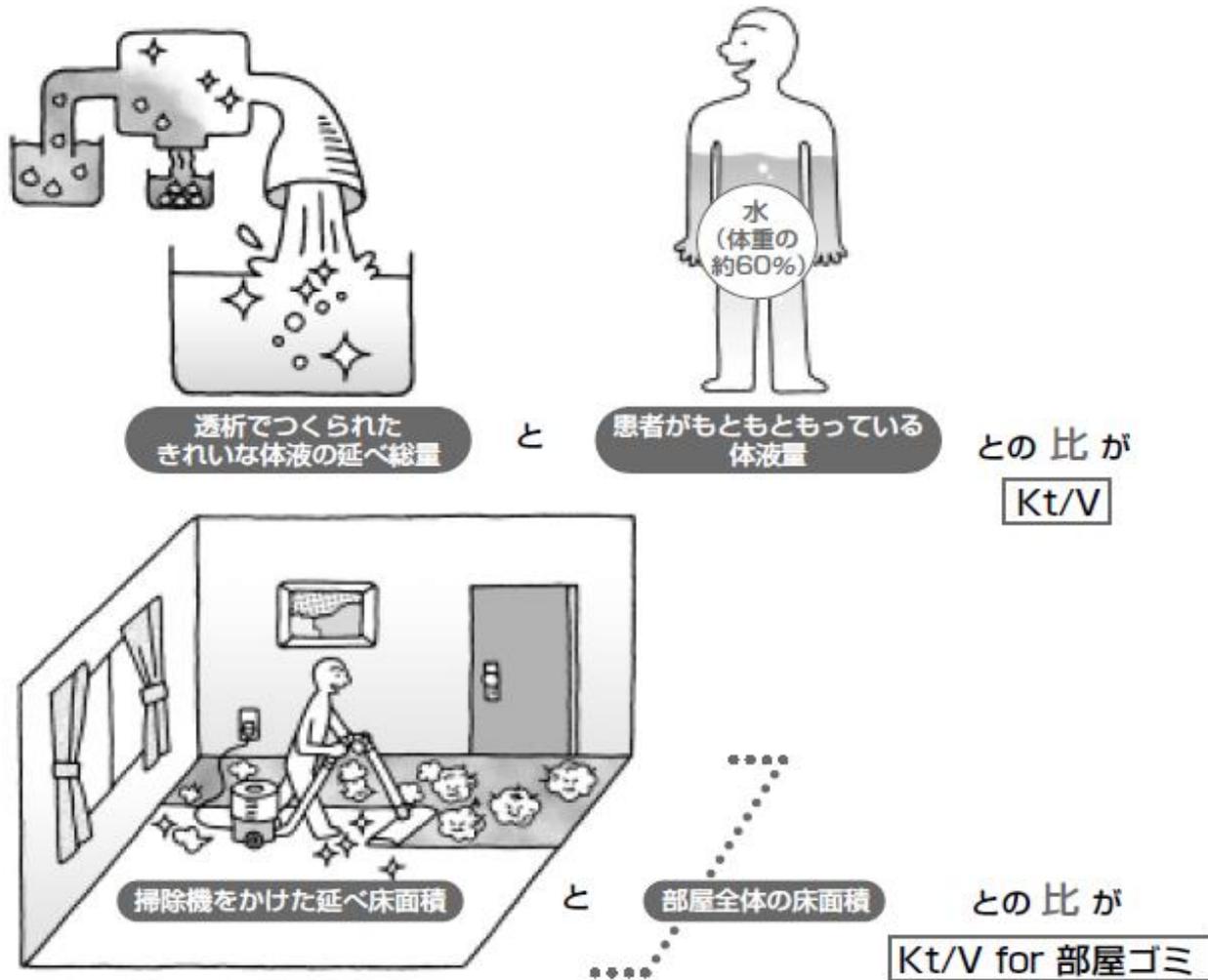


図3 透析でつくられたきれいな体液量と患者の体液量との比がKt/V

2-4. クリアスペース(率)とは？



図2 掃除とは、「ゴミで汚れた床面」を原料として「ゴミがまったく落ちていないきれいな床面」をつくる作業
「掃除機をかけること（与透析すること）」は、「ゴミで汚れた床面（与尿毒素で汚れた体液）」を原料として「ゴミがまったく落ちていないきれいな床面（与尿毒素を含まないきれいな体液）」をつくる作業である。そして、掃除機がけによってつくられた「ゴミがまったく落ちていないきれいな床面積」が、透析における「クリアスペース」に当たる。

【まとめ】

- **透析導入前指標** : e G F R (腎臓の機能)
: 透析導入基準

- **透析導入後指標** : T A C B U N (B U N の平均濃度/週)
: K t / V (各個人の体液量から B U N がどの位除去されたか)
: クリアスペース (各溶質の除去量)
: クリアスペース率 (体にある溶質の総量からの除去量)
: n P C R (蛋白摂取量 = 栄養状態)
: % C G R (筋肉量 = 栄養 + 運動量)